

# 直実・蓮生の浮世絵展Ⅰ

“郷土熊谷”を代表する歴史上の偉人に、平安時代から鎌倉時代にかけて活躍した人物、熊谷次郎直実・法力房蓮生法師がいます。

その前半生は、武士・直実として幾多の合戦に参加し、特に源平合戦の一ノ谷の戦いで平敦盛を討つ場面は、『平家物語』の名場面の一つです。後半生は僧侶・蓮生法師として、浄土宗の開祖・法然上人に帰依し、上品上生の大往生を遂げるまでの数々の逸話が今に残っています。

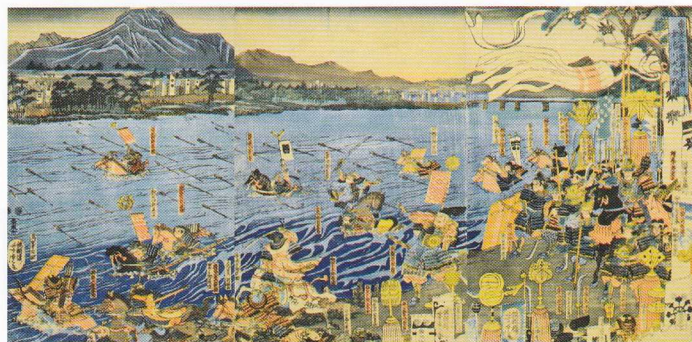
こうした活躍が、人形浄瑠璃・歌舞伎の演目「熊谷陣屋」に取り上げられ、市川団十郎をはじめとした名優によって演じられ、浮世絵の題材となりました。

さて、直実・蓮生法師が描かれた浮世絵には大きく武者絵と芝居絵とがあります。武者絵の場合は、源平合戦における数々の戦場での活躍ぶりを描き、芝居絵の場合は、幾多の名優が演じた直実・蓮生法師の名場面が描かれています。こうした浮世絵は、現代のプロマイド的な感覚で一般庶民に広まりました。

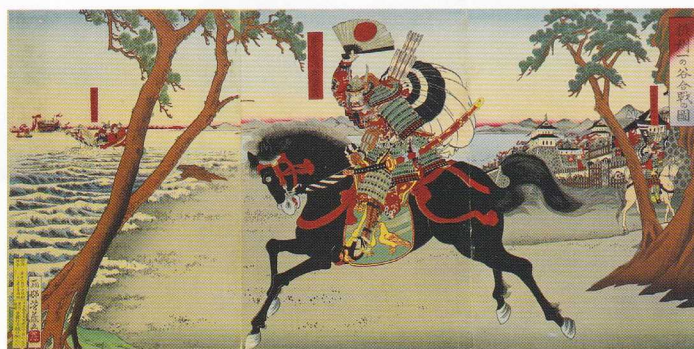
今回のミニ企画展は「直実・蓮生の浮世絵展Ⅰ」を開催いたします。当館では直実・蓮生法師を描いた浮世絵を現在100点ほど収蔵しています。これらの中から今回展では武者絵を中心に展示します。

武者絵は『平家物語』に取材した宇治川の戦い、一ノ谷の戦い、須磨浦組討の場面などの直実が大活躍を見せる場面を中心に描いています。特に須磨浦組討の場面は、平敦盛を組み伏せる場面が大きくクローズアップされ、迫力ある作品構成となっています。

これらの浮世絵から、江戸時代において直実の武勇がいかに広まり、人気があったのか、そして、江戸時代の庶民に愛された熊谷次郎直実を通じて、郷土熊谷の歴史・文化にも関心をお持ちいただければ幸いです。



7. 寿永三年正月十六日 宇治川大合戦図



98. 摂州一ノ谷合戦之図



14. 本朝組討盡  
熊谷次郎直実 無官太夫敦盛

## 会期：平成31年3月5日(火)～6月2日(日)

休館日：毎週月曜日(祝日を除く)、3/22、4/5、5/7、5/10

会場：熊谷市立熊谷図書館 3階 郷土資料展示室 時間：9:00～17:00



70. 鎌倉大評定



20. 熊谷次郎直実と無官太夫敦盛



23. 熊谷 敦盛



73. 城州宇治川合戦對陣之圖



13. 嘉永三年二月 源義経一ノ谷宗音松陣取之図



1. 無官の太夫敦盛  
熊谷次郎直実 組討の圖



2. 一ノ谷合戦の図



9. 源義経逆櫓之図

※No.は、熊谷図書館の受入番号(図録『浮世絵・熊谷次郎直実』の作品番号)

※このチラシは、2,000枚制作し、制作費用は1枚あたり12.8円です。